

2008年4月22日

記者各位

出光興産株式会社
(コード番号:5019 東証第1部)

豪州エンシャム石炭鉱山の冠水災害の復旧について

集中豪雨による洪水の被害を受けておりました豪州エンシャム石炭鉱山の復旧状況及び復旧費用について、以下のとおりお知らせいたします。

1. 復旧状況

- (1) エンシャム鉱山全体で7箇所の既存採掘エリアのうち、冠水の被害を受けた4箇所で大容量ポンプによる排水を実施し、順調に進捗しています。
- (2) 冠水被害を受けていない3箇所の採掘エリアでは1月下旬より生産を再開していましたが、新たに1箇所の未開発の採掘エリアでも操業を開始しました。
- (3) 構内道路の復旧は概ね完了しており、一部で出荷を再開し、足許の出荷量は被災前の4割程度となっています。

2. 今後のスケジュール

新たに操業を開始した1箇所を含む4箇所の採掘エリアの生産量を順次引き上げるとともに、冠水した採掘エリアの排水、砂泥除去、大型重機の補修ならびに堤防などインフラ関係の補修・増強工事を進めます。これにより、2009年第1四半期(2009年1～3月)の全面復旧を目標に取り組んでいきます。

4月21日に豪州クイーンズランド州政府より、本復旧計画を州の重要プロジェクトに指定することなどが公表されました。これにより、複数の関係当局毎に必要な許認可申請が一本化され、迅速に復旧計画が実施されることとなります。

3. 復旧支出額について

被害を受けた採掘エリアのかなりの部分は未だ水没状態にあり、今後、復旧計画は見直してまいります。現時点での概算支出額は約300億円(当社権益(85%)で約255億円)となります。

当社では上記の復旧支出額のうち127億円を引き当て、連結決算における特別損失に計上することといたしましたので、本日別途発表しました「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

尚、保険収入については、最大限回収すべく取り組んでいきますが、現時点では未定であり、上記金額には含まれていません。

(注)上記の概算支出額は、本資料の発表日において入手可能な情報を前提としており、今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

2008年度の財務および業績への影響に関しては、5月2日に予定している決算公表の際にご説明します。

以上

～ お問い合わせ先 ～
出光興産株式会社 広報室広報課(飯沼) TEL:03-3213-3115
URL <http://www.idemitsu.co.jp>